

地区	展覧会名	内容	開幕日	閉幕日	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」</b>										
北播磨地区	磁石であそぼう	くっついったりはなれたり、磁石はふしぎな性質を持っています。展示物で遊びながら磁石のひみつを探ってみよう。	2022/7/23	2022/11/13						
	西脇市中学生理科の自由研究作品展	市内中学校から選ばれた理科の自由研究作品を展示します。	2022/11/26	2023/1/29						
	企画展	内容は検討中です	2023/3/18	2023/6/11						
<b>西脇市郷土資料館</b>					<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
北播磨地区	むかしの道具展	過去に使われてた道具（民具）を展示し、先人の知恵を学びます。	2022/12/22	2023/2/23						
<b>西脇市岡之山美術館</b>					<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
北播磨地区	第25回企画展 「にしわき横尾忠則コレクション」展	岡之山美術館の横尾忠則コレクションの中から、当館職員が選んだイチオシの横尾忠則作品を、それぞれの思いとともに、一堂に展示します。	2022/8/7	2022/10/30						
	「第12回全国公募 西脇市サムホール大賞展」	横尾忠則、難波英夫、山崎均の3名の審査員によって選ばれた入賞、入選、計211点のキラリと光るサムホール（22.7×15.8cm）作品を展示します。	2022/11/13	2022/12/10						
	第26回企画展 「かたちの極楽」展	日常の身近なモチーフや材料から、今までにないものやかたちを表現し、時代を超えてつくることの喜びを再発見する展覧会。	2022/12/25	2023/3/26						
	「第11回全国公募 西脇市サムホール大賞展 受賞・佳作作家展」	第11回サムホール大賞展の受賞・佳作作家による展覧会を10回に分けて開催。自由な発想と優れた表現力の作品を制作し、高い評価を得た方々の日常の作品を展示します。（アトリエ展）	2022/5/1	2023/1/22						
	第1回～12回 歴代サムホール大賞展受賞作品展（仮題）	第1回～第12回までの歴代サムホール大賞展受賞作品を一堂に展示。（アトリエ展）	2023/1/24	2023/3/26						
<b>三木市立金物資料館</b>					<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
北播磨地区	大工道具の歴史 第5章～鏡～	日本の建築を支えてきた大工道具の歴史を毎年1品目ずつとそれに深く関わる道具類をご紹介します。第5章となる今年のテーマは「鏡（こて）」です。和建築を滑らかに繊細に仕上げる鏡の歴史を紐解いていきます。	2022/10/25	2022/12/4						
<b>コヤノ美術館 西脇館</b>					<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
北播磨地区	おもちゃ展	昭和を中心とした懐かしいおもちゃを展示しております。その他、明治の歌川派浮世絵師であり昭和初期の郷土玩具界の席卷した川崎巨泉の玩具絵や 大正時代の迷子札なども。	2022/1/15	2022/12/11						
	楽譜表紙展	大正～昭和にかけての楽譜を展示しています。美しく・かわいらしく・デザイン性高く描かれた日本の楽譜の表紙の世界をお楽しみ下さい	2023/1/14	2023/12/17						
<b>三木市立堀光美術館</b>					<b>10月</b>	<b>11月</b>	<b>12月</b>	<b>1月</b>	<b>2月</b>	<b>3月</b>
北播磨地区	堀光美術館開館40周年企画 郷土の書家 上田桑鳩展	郷土の書家、上田桑鳩氏の孫にあたる啓之氏から寄贈された作品および愛用品を展示する。晩年過ごされた自宅に残された貴重な作品を前期と後期で一部作品を入れ替えて展示。	2022/10/1	2022/11/27						
	企画展 第47回グループしづがき展	グループしづがきの作家の作品を展示する。絵画・書・写真・工芸など広い分野の作品を展示。	2022/12/9	2022/12/25						

